

千葉県警 昨年摘発227件分析



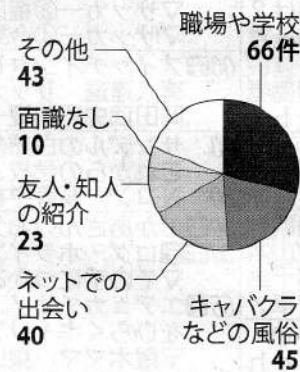
千葉県警が2013年に摘発したストーカーとDV(ドメスティックバイオレンス)事件471件のうち、出会いのきっかけが判明した257件を調べたところ、被害者と加害者がインターネットを通じて知り合ったケースは全体の約2割を占めた。DVでは約3割に上った。ストーカーとDV事件で出会いの形態を巡る分析は初めてとみられ、ストーカー治療の専門家は「ネットは現実世界と違い自分を幾らでも良く見せられるが、自己愛が強いだけに振られたりすると全否定されたと感じ、執拗なストーカーとなりやすい」と特有の危険性を指摘した。

それによると、LINE(ライン)やツイッターなどのSNS(ソーシャル・ネットワークキング・サービス)、ネット掲示板などを通じて知り合ったケースはストーカー事件の80件中13件、DV事件の33件中10件、DVトDV(同居していない恋人間の暴力)事件83件中13件だった。

2割ネット出会い

現実と落差でトラブル 専門家指摘

千葉県警が摘発したストーカー・DV事件当事者の出会いのきっかけ



「復縁しないなら家庭を崩壊させて俺も死ぬ」と親しくなり、3回電話で連絡を取るうちに親しくなり、3回デートを重ねた。しかし「束縛が強い」と感じた女性が8月上旬に別れ話を持ち出すと、男は逆上し、ラインの連続送信に及んだ。

県内に住む会社員の男(38)が別れ話を切り出した交際相手の女性(41)に、復縁を迫るメッセージをラインで連日十数件送りつけたとして強要未遂容疑で逮捕されたのは昨年8月のことだ。2人は2カ月前の6月に出会い系サイトで知り合った。メールや知り合った。メールや

ネットで知り合った相手による主なストーカー事件

- 2001年4月 北海道の私立高3年の少年(18)が出会い系サイトで茨城県の主婦(28)と知り合い、卒業後に殺害。少年は「冷たくされたので殺害した」と供述
- 11年12月 千葉県の女性(23)が会員制交流サイトで知り合った元交際相手の男(27)からストーカー被害を受けた末、長崎県西海市に住む女性の母と祖母が男に殺害された
- 13年10月 東京都三鷹市で私立高校3年の女子生徒(18)が元交際相手の無職の男(21)に殺害された。2人はフェイスブックで知り合い、男は大学生とうそをついていた
- 14年2月 埼玉県の男(46)がネットで知り合った元交際相手の名古屋市の女性(37)につきまとったうえ、女性の半裸画像をネットに投稿。男は愛知県警に名指しされた(きそん) 容疑で逮捕された

※年齢はいずれも当時

「東縛が強い」と感じた女性が8月上旬に別れ話を持ち出すと、男は逆上し、ラインの連続送信に及んだ。県警によれば、女性(41)に、復縁を迫るメッセージをラインで連日十数件送りつけたとして強要未遂容疑で逮捕されたのは昨年8月のことだ。2人は2カ月前の6月に出会い系サイトで知り合った。メールや知り合った。メールや

「束縛が強い」と感じた女性が8月上旬に別れ話を持ち出すと、男は逆上し、ラインの連続送信に及んだ。県警によれば、女性(41)に、復縁を迫るメッセージをラインで連日十数件送りつけたとして強要未遂容疑で逮捕されたのは昨年8月のことだ。2人は2カ月前の6月に出会い系サイトで知り合った。メールや知り合った。メールや

「束縛が強い」と感じた女性が8月上旬に別れ話を持ち出すと、男は逆上し、ラインの連続送信に及んだ。県警によれば、女性(41)に、復縁を迫るメッセージをラインで連日十数件送りつけたとして強要未遂容疑で逮捕されたのは昨年8月のことだ。2人は2カ月前の6月に出会い系サイトで知り合った。メールや知り合った。メールや

【林奈緒美】